

2023 令和 5 年 4 月吉日

正会員 各位

東京都港区赤坂七丁目 10 番 6 号
一般社団法人 保険乗合代理店協会
代表理事 水野 明



令和 5 年度定時社員総会の招集通知

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、弊協会の令和 5 年度の定時社員総会の開催は以下の通り予定しております。新型コロナウイルスまん延防止の観点から、実際の会場と各社様をオンラインで繋ぎ、いわゆるリアルとオンライン併行開催とさせていただきますことも含め、ここにご通知いたします。会場は、三密を避け、換気等にも十分配慮して開催いたします。

弊協会定款第 15 条乃至第 18 条に則り、議決権を有する正会員各位に本状を郵送いたします。

準会員、パートナー会員、アドバイザー会員、特別会員各位へはその写しのメール配信をもってご連絡並びに議案内容の共有とさせていただきます。

なお、本議案中には、定足数の出席を要とする議案がございますので、お手数ながらご欠席の場合は、同封の委任状に必要事項をご記入、押印の上、4 月 28 日（金）までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

- | | |
|------------|---|
| 1. 日 時 | 令和 5 年 5 月 11 日（木曜日）午後 2 時半開場
午後 3 時開会 |
| 2. 場 所 | TKP ガーデンシティ premium 神保町
従来と異なります
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-22 テラススクエア 3 階
http://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-jimbocho/access/ |
| 3. 報 告 事 項 | 報告事項 1 令和 4 年度活動報告の件
報告事項 2 令和 5 年度活動計画の件
報告事項 3 令和 5 年度収支予算の件 |
| 決 議 事 項 | 決議事項 1 令和 4 年度決算承認の件
決議事項 2 理事・監事選任の件 |

新年度を迎えるにあたり

<ごあいさつ>

世界は以前続くロシアによるウクライナ侵攻や欧米の金融不安などの状況ではありますが、徐々に「人」「物」の動きが活発になり世界経済はコロナ以前に回復することが予測されています。

また、日本政府が5月8日に新型コロナウイルスを2類から5類に分類変更することが発表されました。日本国中がこれで「ウィズコロナ」から「アフターコロナ」へ変わってゆくでしょう。そのなかで乗合代理店業界は大きな変化が加速しております。

一つ目は生命保険協会主導の「代理店業務品質評価制度」です。第1回審議会が終了し54社エントリー中42社が150項目の基本項目をクリアしました。すでに第2回目のエントリーは終了しておりますが、今後日本中の代理店が「代理店業務品質基準」をクリアするために取り組むことでしょう。

二つ目は本年10月より実施されるインボイス制度の導入となります。対象となる代理店は社内での消費税の対応が必要となります。保代協としては全国5カ所でセミナーを行うことで2つの課題の情報と対応策を共有しております。本年度も引き続き全国セミナーを開催し、各社だけでは解決できない問題を共に解決していきます。

保代協の活動は基本的に年6回の(奇数月)に勉強会を開催しております。当日は生産性向上委員会と業務品質向上委員会による委員会と会員全員が参加する定例会が基本で、ともにオンライン参加もできることから東京以外からの参加が可能となり皆で研鑽して成長することができます。

そして会員全員で「保険」の必要性やこの仕事の魅力を若者たちに伝え、この業界に誇りとやりがいをもって参画できるように、共に進化しながら活動していきましょう！

最後に保代協は今後とも、金融庁、財務局、生命保険協会、日本代協と連携し、乗合代理店業界の健全な発展のために尽力していく所存です。

皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人 保険乗合代理店協会
代表理事 水野 明

報告事項 1 令和 4 年度活動報告の件

【スローガン】

顧客本位の業務運営を徹底し、乗合保険代理店を健全な業界にするとともに、消費者や社会から信頼される業界に発展させていこう。

～乗合保険代理店健全化のために有益な情報提供と啓蒙活動を推進し、業界全体の業務品質向上を追求し続けます～

【令和 4 年度取組み】

(1) 会員への満足度向上

- ① 会員ニーズの把握のためアンケートの複数回実施
- ② 活動趣旨啓蒙の強化
- ③ 定例会等のリモート参加

(2) 協会に相応しい事務局体制の確立

- ① 認知度向上のためのホームページの活性化
- ② 生保協会・日本代協・ファイナンシャル・アドバイザー協会等との連携強化
- ③ 金融庁・財務局・政界とのコミュニケーション継続

(3) 会員拡大委員会

- ① インボイス制度、生命保険協会「代理店業務運営品質」全国 5 か所のセミナー実施
- ② コロナ禍のため、保険会社・会員から紹介していただいた非会員の代理店に定例会をオンラインで視聴いただき、関東以外の地域の代理店の情報提供を拡大

(4) 顧客本位の業務運営向上のための委員会の充実

- ① 募集品質向上委員会、生産性向上委員会の継続

イ) 令和 4 年度も合同委員会形式を継続

委員会は活発なディスカッションを促すため会員のみの参加に限定

ロ) 令和 4 年度のテーマ

■ 募集品質向上委員会

生命保険協会にて審議中の「代理店業務品質のあり方等に関するワーキング・グループの議論について、当委員会を弊協会での意見集約の場として位置付け、代理店の優良な業務品質とは何かを考えていく。また、その他コンプライアンス、業務品質についての各種テーマについてディスカッションする。

■ 生産性向上委員会

「コロナ禍での生産性確保について」

新型コロナウイルスの影響でお客様との面談機会が減るなか、WEB 面談環境も進化してきており、すでに効率的に運用している会社もある。

生産性を確保するための保険商談の未来について、保険会社の施策と業界全体、金融庁情報を含めて考える。

【組織】（令和 4 年度）



【活動報告】

（1）令和 4 年度活動報告の件

■ 定例会 6 回

- ① 令和 4 年 05 月 12 日(木) 第 79 回定例会
- ② 令和 4 年 07 月 21 日(木) 第 80 回定例会
- ③ 令和 4 年 09 月 08 日(木) 第 81 回定例会
- ④ 令和 4 年 11 月 10 日(木) 第 82 回定例会
- ⑤ 令和 5 年 01 月 19 日(木) 第 83 回定例会

⑥ 令和 5 年 03 月 09 日(木) 第 84 回定例会

<令和 4 年度 定例会メインテーマ>

5 月	基調講演 遠藤元金融庁長官
7 月	環境変化のある法改正 インボイス・道交法の現状
9 月	優績者パネルディスカッション
11 月	パネルディスカッション「乗合保険代理店における損保業務品質」
1 月	業務品質基準をクリアするために
3 月	パネルディスカッション「募集人への教育態勢」

■ 理事会 12 回

- ① 令和 4 年 04 月 08 日(金) 理事会
- ② 令和 4 年 05 月 11 日(水) 理事会
- ③ 令和 4 年 06 月 17 日(金) 理事会
- ④ 令和 4 年 07 月 20 日(水) 理事会
- ⑤ 令和 4 年 08 月 16 日(火) 理事会
- ⑥ 令和 4 年 09 月 07 日(水) 理事会
- ⑦ 令和 4 年 10 月 05 日(水) 理事会
- ⑧ 令和 4 年 11 月 09 日(水) 理事会
- ⑨ 令和 4 年 12 月 14 日(水) 理事会
- ⑩ 令和 5 年 01 月 18 日(水) 理事会
- ⑪ 令和 5 年 02 月 08 日(水) 理事会
- ⑫ 令和 5 年 03 月 08 日(水) 理事会

令和 4 年度 新規入会並びに会員種別変更 一覧（順不同）

	会員種別	会員名
(1)	正会員	株式会社 BREAKTH
(2)	種別変更（準会員→正会員）	株式会社 Do it プランニング
(3)	合併により準会員+正会員→正会員	株式会社オールワンエージェント
(4)	正会員	株式会社 TFG グループ
(5)	正会員	株式会社みなさまの保険
(6)	正会員	株式会社ツーサン
(7)	準会員	ライフコンサルティング株式会社
(8)	準会員	株式会社 WDC
(9)	準会員	ゲイン株式会社

(10)	アドバイザー会員	インシュアランスジャーナル株式会社
(11)	アドバイザー会員	アイザワ証券株式会社
(12)	特別会員	イオンアリアンツ生命保険株式会社
(13)	アドバイザー会員	株式会社 W-ENDLESS
(14)	アドバイザー会員	株式会社ジンテック
(15)	アドバイザー会員	株式会社 hokan
(16)	アドバイザー会員	株式会社サザンダイア
(17)	アドバイザー会員	株式会社 JOA ホールディング

- 令和元年度 新規加入社数：14 社
(正会員：2 社、準会員：7 社、アドバイザー会員：5 社)
- 令和 2 年度 新規加入社数：10 社
(正会員：3 社、アドバイザー会員：5 社、特別会員：1 社、種別変更：1 社)
- 令和 3 年度 新規加入社数：12 社
(正会員：1 社、準会員：3 社、アドバイザー会員：6 社、特別会員：2 社)
- 令和 4 年度 加盟・種別変更予定：17 社
(正会員：4 社、準会員：3 社、アドバイザー会員：7 社、特別会員：1 社、種別変更：2 社)

報告事項 2 令和 5 年度活動計画の件

【スローガン】

乗合代理店業界の健全な発展に向けて代理店の業務品質を高度化させる。

【令和 5 年度取組み】

(1) 会員への満足度向上

- ① 会員ニーズの把握のためアンケートの複数回実施
- ② 活動趣旨啓蒙の強化
- ③ 定例会等のリモート参加

(2) 協会に相応しい事務局体制の確立

- ① 認知度向上のためのホームページの活性化
- ② 生保協会・日本代協・ファイナンシャル・アドバイザー協会等との連携強化
- ③ 金融庁・財務局・政界とのコミュニケーション継続

(3) 会員拡大への取り組み強化

仙台、広島、新潟、金沢、高松にて「インボイス」、「業務品質基準」の二大テーマに関するセミナーを実施予定。

2年目を迎える「業務品質基準」、10月から始まる「インボイス制度」に関する情報を共有します。

6/ 7 (水) 15-17 時 仙台

6/28 (水) 15-17 時 広島

7/27 (木) 15-17 時 新潟

8/24 (木) 15-17 時 金沢

10/11 (水) 15-17 時 高松

今後の代理店経営に役立つ情報共有の場として全国の代理店が共有できる情報を発信します。

- ・ 活動内容のご案内
- ・ 所属会員 HP との連携
- ・ オブザーバー参加の勧奨
- ・ アドバイザー会員の情報発信

(4) 顧客本位の業務運営向上のための委員会の充実

① 募集品質向上委員会、生産性向上委員会の継続

イ) 令和 5 年度も合同委員会形式を継続

委員会は活発なディスカッションを促すため会員のみの参加に限定

ロ) 令和 5 年度のテーマ

■ 募集品質向上委員会

業務品質評価制度について初年度認定代理店が誕生し、ますます重要課題となる「代理店業務品質」について、適切な対応について、各社が対応状況を共有しながらディスカッションする。また、自発的な新契約管理および契約フォローの実践のためにも「新契約および保全に関する契約管理データのあり方」の新しい環境作りについての検討を開始する。

■ 生産性向上委員会

個々の生産性を上げるために、今代理店は何をすべきか。どのような課題があるのか。など、時代に即した業界情報を共有するとともに代理店、保険会社、アドバイザー企業がともに知恵を出し、業界をリードしさらなる発展を目指す。

ハ) 開催日時（定例会と同日） 13:00～14:30

- ② 乗合代理店の健全化への取り組み
- ③ 潜脱代理店撲滅にむけての取り組み継続
- ④ 生保協会業務品質運営基準達成に向けた啓蒙活動の推進

【組織（案）】（令和５年度）※社員総会後、理事会にて選出



<令和５年度 社員総会・定例会・理事会開催予定>

■ 定例会 6回

- ① 令和５年 05月 11日(木) 社員総会／第 85 回定例会
- ② 令和５年 07月 06日(木) 第 86 回定例会
- ③ 令和５年 09月 08日(金) 第 87 回定例会
- ④ 令和５年 11月 09日(木) 第 88 回定例会
- ⑤ 令和６年 01月 18日(木) 第 89 回定例会

⑥ 令和6年03月14日(木) 第90回定例会

<令和5年度 定例会メインテーマ>

5月 生命保険協会 代理店業務品質検討ワーキング・グループ
濱田座長による基調講演

以下、7月・9月・11月・1月・3月については、その時期の現況を鑑み、
理事会にて適切なメインテーマを決定する。

(適宜、リアル&オンライン、オンラインのみ等にて実施)

■ 理事会 12回

- ① 令和5年04月12日(水) 理事会 社員総会準備、ほか
- ② 令和5年05月10日(水) 理事会 社員総会最終準備
- ③ 令和5年06月07日(水) 理事会
- ④ 令和5年07月05日(水) 理事会
- ⑤ 令和5年08月09日(水) 理事会
- ⑥ 令和5年09月07日(木) 理事会
- ⑦ 令和5年10月10日(火) 理事会
- ⑧ 令和5年11月08日(水) 理事会
- ⑨ 令和5年12月13日(水) 理事会
- ⑩ 令和6年01月17日(水) 理事会
- ⑪ 令和6年02月14日(水) 理事会
- ⑫ 令和6年03月13日(水) 理事会

報告事項3 令和5年度収支予算の件

【収入の部】

会費収入予算額は期始の会員からの入金分を表示

年会費は今年度、アフターコロナ禍の中でリアルとオンラインの同時併行運営により、参加者数を減少することなく、さらに新規入会の会員を増やすことで業界情報の共有化を図ってまいります。地域の枠を超えて情報共有を図ることと理事会にて決定しました。

項目		R5年度	R4年度	備考欄
		予算額（円）概算	入金額（円）	R5年度始会員数
前期繰越金		18,209,236	16,465,838	
会費収入	正会員	9,000,000	9,200,000	45
	準会員（大規模）	2,760,000	2,760,000	23
	準会員（大規模以外）	1,260,000	1,380,000	21
	パートナー会員	180,000	180,000	3
	アドバイザー会員	2,100,000	1,920,000	35
	特別会員	5,000,000	5,000,000	25
	入会金・寄附金	300,000	500,000	
	会費収入計等	20,600,000	20,940,000	
その他収入	（受取利息、支払い後戻入）等	180	95	
収入の部合計		38,809,236	37,405,838	

【支出の部】 注）今年度予算について：令和５年度収支実績は正味財産増減計算書に記載

項目			R5年度 予算額（円）	R4年度 実績額（円）	備考欄
事務費	本部		21,000,000	13,995,245	役員交通費、事務所家賃、HP更新、振込手数料、水道光熱費等、業務委託等
	顧問料、講演料		4,200,000	3,551,760	土業関係・講演料
	会議費	会議室借料	3,070,000	1,622,500	会議室借料等
	事務費小計	事務費合計	28,270,000	19,169,505	
研究活動費 （本部） （委員会等）	委員会活動費	会員拡大委員会	2,000,000	1,395,656	交通費、交際費
		生産性向上委員会	500,000	0	会場費
		募集品質向上委員会	500,000	0	会場費
		Web/ML等印刷費	609,236	394,593	
		研究活動費	600,000	200,000	ロビー活動、交通費、交際費
		広報費	6,000,000	605,000	
		事業費合計	10,209,236	2,595,249	
法人住民税			70,000	70,000	
源泉所得税			260,000	256,883	R5は未確定
支出の部合計			38,809,236	22,091,637	

議案書（決議事項）

第１号議案 令和４年度決算承認の件

１．令和４年度決算の承認について

定款第４０条第１項の規定により、本総会の承認を得るものであります。

2. 内容

別紙のとおりです。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

消費税等の会計処理については、税込処理を採用している。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

該当なし

4. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

該当なし

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産も取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

一般社団法人 保険乗合代理店協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金 預 金	17,177,470	15,434,072	1,743,398
流動資産合計	17,177,470	15,434,072	1,743,398
2. 固定資産			
その他固定資産			
差 入 保 証 金	1,102,200	1,102,200	-
その他固定資産合計	1,102,200	1,102,200	-
固定資産合計	1,102,200	1,102,200	-
資産合計	18,279,670	16,536,272	1,743,398
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 費 用	9,174	9,174	-
預 り 金	61,260	61,260	-
流動負債合計	70,434	70,434	-
負債合計	70,434	70,434	-
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
(1)一般正味財産	18,209,236	16,465,838	1,743,398
一般正味財産合計	18,209,236	16,465,838	1,743,398
正味財産合計	18,209,236	16,465,838	1,743,398
負債及び正味財産合計	18,279,670	16,536,272	1,743,398

正味財産増減計算書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

一般社団法人 保険乗合代理店協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受取入会金及び受取会費	20,940,000	18,960,000	1,980,000
受取入会金及び受取会費	20,940,000	18,960,000	1,980,000
受取寄付金	-	745,000	-745,000
受取寄付金	-	745,000	-745,000
雑収入	95	142	-47
受取利息	95	142	-47
経常収益計	20,940,095	19,705,142	1,234,953
(2)経常費用			
事業費	532,609	1,003,770	-471,161
WEB・ML等運営費	332,609	638,279	-305,670
研究活動費	200,000	365,491	-165,491
管理費	18,594,088	12,777,559	5,816,529
事務費	18,594,088	12,777,559	5,816,529
経常費用計	19,126,697	13,781,329	5,345,368
当期経常増減額	1,813,398	5,923,813	-4,110,415
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2)経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	1,813,398	5,923,813	-4,110,415
税引前当期一般正味財産増減額	1,813,398	5,923,813	-4,110,415
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	-
当期一般正味財産増減額	1,743,398	5,853,813	-4,110,415
一般正味財産期首残高	16,465,838	10,612,025	5,853,813
一般正味財産期末残高	18,209,236	16,465,838	1,743,398
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
III 正味財産期末残高	18,209,236	16,465,838	1,743,398

監 査 報 告 書

当法人の監事である滝本豊水は、令和４年４月１日から令和５年３月３１日までの第１１期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

監査の方法及びその内容

監事は、理事と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに理事会その他重要な会議に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

監査の結果

（１）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

（２）計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和５年５月１１日
一般社団法人 保険乗合代理店協会
監事 滝本 豊水 ㊞

第 2 号議案 理事選任の件

本社員総会終結の時を以って理事 3 名の任期が満了することと併せて重任候補として黒河祥子氏、三浦保氏、小坂直之氏をお願いするものであります。なお、当該理事の任期は、定款 25 条各号の規定により任期満了時までとします。

1. 理事選任の件 理事候補者

(重任)

氏名	所属会社・役職等
黒河 祥子	株式会社トラスト 代表取締役
三浦 保	株式会社オールワンエージェント 代表取締役副社長
小坂 直之	ファイナンシャルジャパン株式会社 代表取締役社長

以 上